



伊那ロータリークラブ



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 TEL(78)1121
 会長 藤澤洋二 幹事 小松献臣 会報委員長 城取健太 第2919回例会 2020.11.26 No.1579



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21 年度 RI テーマ

Rotary Opens Opportunities

I G M 例会

時間 12:00~

於：だるま

会長談話 藤澤洋二会長



皆さんは、NHKのサラメシという番組をご覧になったことがあるでしょうか？

サラリーマンの昼メシの略でサラメシだそうです。中井貴一のナレーションで、働く人々の人物像や仕事の内容、また企業の活動を、その方々が食べている昼食の内容を通して、紹介している番組です。

伊那バスの社員が、NHKにメールで連絡をしたところ、当社の社員食堂を取り上げていただけることになりました。

10月末から11月初めに、取材・撮影の皆さんがおいでになり、社員食堂の調理・昼食の様子や、社員の働く様子、また実際のバスツアーも撮影されました。

ちなみに、当日の社員食堂のメニューは、社員の一番人気ということで、唐揚げとなりました。

コロナ禍の中、バスガイドが自らバスツアーを発案企画したことを取り上げたいという、NHKの取材の方のお考えで、バスガイドに多くカメラが向けられました。

頑張っている社員が取り上げられ、大変うれしく思っています。

テレビ放映は、12月1日(火)夜の7時30分からの、NHKのサラメシです。ぜひご覧ください。

幹事報告 別紙をご覧ください。

ニコニコボックス

藤澤秀敬・藤澤洋二 伊那バスがNHKのサラメシという番組に取り上げられました。テレビ放映は12月1日(火)夜7時30分から行われます。是非ご覧ください。

山田 益 11/26 本日「上伊那高校再編懇話会」第1回があります。伊那北高校同窓会立場で出席します。

城取健太 妻が経営します、高級食パン専門店「これぞパンです」が1周年を迎えました。奥様へのプレゼントに是非購入してください。

向山賢悟 先日、長野県ケーブルテレビ協議会とNHKにおいて災害放送の連携協定を結びました。今まで以上に安心安全情報を届けます。

赤羽弘之 IGMでの活発な発言をお願い致します。

I G M テーマについて 赤羽弘之情報・プログラム委員長 コロナ禍の中でのロータリー活動について



- ①会員を増やし、現会員の積極的な参加を促すために何が出来るか。
- ②例会が楽しく有意義なものになるような卓話講師(外部)を推薦してください。
- ③クラブについて会員が満足している点、不満に感じている点を挙げてください。
- ④その他気付いたことを挙げてください。

A 班 ◎赤羽弘之・○唐木 拓・小河節郎・小林孝行

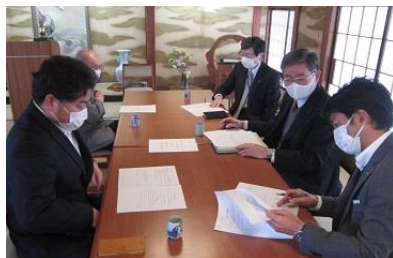
- ①・メディアへの露出が必要 ※長野市のRCでは市役所に寄贈したものが長野県のTOPニュースになっていた。



- ・新入会員へ RC を伝える(新しい人に伝えていない) ※今まで教える機会がなく、自分で覚えるのが当たり前。
 - ・奉仕団体であり、奉仕をして喜びを感じる必要がある(奉仕活動を大事に)
 - ・インターネットの活用(管理など、できる人・できない人がいる、引継が難しい)
- ②・辰野 RC 伊藤外科院長(漫才、話が面白い)
- ・外部のみならず、内部の人の異業種の話が聞きたい(過去に話した人も含め)
 - ・白鳥市長(その他、行政長、税務署長)
 - ・Asobina 呉本圭樹(パラグライダー)
- ③・(満足)垣根なく話ができる。
(不満)別の集まりで会うと話がしにくい。
- ・(満足)役職を素直に受ける。
(不満)役職が早く回ってくる。
- ④・出席できない人に動画を通じて(YouTube や SNS など)出席扱いにできないか。
- ・いろんな場所で例会ができないか(場所を変えて)

B 班 ◎藤澤洋二・○向山賢悟・小坂栄一・竹腰哲夫・本田敏和

- ①・商工会議所青年部、青年会議所等へのアプローチを行い若い世代の入会を促進すべき。



- ・業界団体(医師会など)へのアプローチ方法を検討する。
 - ・入会候補者を外部卓話で呼び、入会のキッカケにしよう。
 - ・勧誘促進のため、もう少し地元志向、地域貢献の特色を出すべき。
 - ・コロナ禍により事業、商売に影響が出てきているので会費、例会出席等負担軽減を図るべき。
- ②・商工会議所、青年会議所との連携を図るために継続的な事業、スポンサー支援の施策が必要。
- ・コロナ禍によりオンライン卓話を行えば、講師選択の幅が広がる。
 - ・他クラブの適任者を検討する。
- ③・出席率向上のために例会、理事会等のオンライン開催を検討すべき。

- ・例会開始時刻の見直しについて検討すべき。
- ④・コロナ禍によって事業費等が余っているのであれば会員への返金、次年度会費の減免など費用負担の軽減を図る必要性も検討すべき。

C 班 ◎山田 益・○熊谷吏朗・小坂樫男・立石 誠・増田 清

- ①・ロータリーの更なる活性化のためには、幅広い年齢層での交流が大切。



- ・例えば、次世代を担う若手が所属する青年会議所や商工会議所の会員に対し入会活動してはどうか。
- ・また、ロータリーの価値を向上する活動も大切。青少年奉仕活動として貢献してきた「伊那ロータリー杯」のような活動は今後も必要とを感じる。

- ②・県外から地域に移住して、新しく事業を営んでいる方を招へいし、地域の魅力や移住してきた理由等を伺うのも良い。具体的な対象者は、商工会議所等で紹介してもらっては。

③【満足している点】

- ・仲間意識が強く、とてもコミュニケーションが図りやすい集まりである。

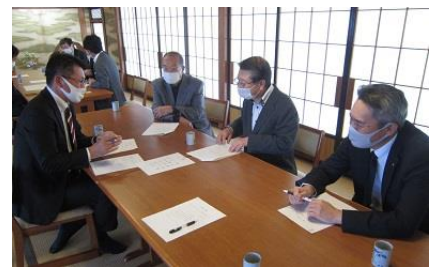
【不満に感じている点】

- ・寄付行為が多い。

- ④・女性会員が増えれば、今までにない奉仕分野に進出することも期待できる。女性会員の拡大を推進していきましょう。

D 班 ◎中山一郎・○城取健太・笠井俊朗・神山公秀・三澤 聡

- ①・ロータリーの友に他ロータリーの成功事例などあるので参考になります。



- ・新入会員を増やすのも大切だが、会員をつなぎとめるために何が出来るかも同時に考える必要がある。
- ・コロナ禍入会した会員は、現在の例会内容です

と会員同士の交流を深めることが出来ない。今回の IGM みたいに少人数でも話しする機会があると嬉しい。

- ・事務局を使って、掲示板で会員の近況報告するのもいいかもしれません。
 - ・ロータリーの LINE グループなど作り近況報告するのもいいかもしれません。
- ②・コロナ禍の中上手くいっている会社などの話が聴けると嬉しい。
 - ③・コロナ禍の中での例会は時間が短くなると、会長談話・報告を聞きお弁当を持ち帰るだけになる。そうすると例会に参加しなくても良いという人が増えてくるのではないか。
 - ・会員同士が親睦を深めることができる懇親会に変わる何かが出来ると良いと思います。
 - ④・職業奉仕も何か出来ることがあれば積極的に行えると良いと思います。その結果ロータリーの目標も達成することが出来る。

E 班 ◎平澤泰斗・○堀内厚志・唐澤幸利・中川博司

- ①・入会候補者をリストアップしアプローチするものの、その後の進捗状況の把握等アフターフォローが不十分。



- ・RC はステータスが高い組織である一方、会費も高額であり、敷居が高いイメージが強い。
 - ・入会のメリット・デメリットが合理非合理という視点だけで論ずるのではなく、奉仕団体であるという理念をもっと積極的、効果的にプロモーションし、若い経営者に訴求していくべき。
 - ・SNS オンライン等開催形式、例会開催頻度、時間帯、年会費等、運営方法の抜本的見直しも必要。
- ②・会員が思いつく人がいれば随時情報・プログラム委員会へ意見具申していく。
 - ・県内ロータリアン同士で相互に卓話を行う等の事も検討していくべき。
 - ・会員同士が自らの会社の事、業界動向、ビジネスモデル、現況と今後の見通し、あるいは経営方針、取り組み方針等を卓話することも検討しても良いのではないか。
 - ③・満足、不満足という切り口で考えるべきではない。

- ・RC の活動のプロモーション、つまり広報活動はあまり上手ではない。
- ・例会含め、活動が形骸化しているものもある。前例踏襲の RC 采井からの脱却を検討していくべき。抜本的な見直しの検討に着手する必要がある。
- ・入会間もない会員（3 年以内等）同士の交流の機会をもっと増やす工夫が必要。

F 班 ◎荒木康雄・○矢島 豪・小林旬子・橋爪利行・山崎秀亮

- ①・以前、参加者増のためライオンズクラブで実績のある夜間例会を増やしたが、効果はあまりなかった。



- ・商工会議所青年部、JC 等の若い人たちが仲間に声をかけてくれるのはありがたい。
 - ・普段の付き合いや身近な人など、広範囲に声をかけることが大事。リタイアした人など、声をかければ満更でもない人もきっといる。
 - ・入会しても 2~3 か月で辞めてしまった人がいた。最初のうちは慣れずに居心地が悪いこともあるので、しばらくの間は推薦者が声かけ等のフォローをすることが大事。
 - ・ロータリーの地域にとって大切な活動があまり知られていない。もっとクラブ内外に積極的に広報するべき。
 - ・会社の社会貢献の一環として、社員を送り出す企業をもっと増やす。
- ②・入会してくれそうな人に講師を頼む。
 - ・入会して日の浅い会員にとっては、先輩会員の方の話をお伺いしたい。
 - ・まったく違った業種の方（例えばご住職とか）
 - ・リニア中央新幹線開通に伴う地域振興の話が聞きたい。特に上伊那地域への影響や準備状況など。（長野県リニア推進局の方）⇒リニア試乗例会もいいね！
 - ③・不満足点は特にない。
 - ・コロナ禍の中、執行部が苦勞しながら例会を開催してくれていることに感謝する。
 - ・アルコールがないこともやむを得ない。例会で直接顔を合わせ話ができることが大事。
 - ・世間は Go To で気が緩んでいる。マスクなど感染防止策を徹底する。今が大事な時。